

## 2019年度 1年生(情報) 第5回定期試験 試験範囲

科目名	試験範囲(教科書範囲)	担当者	具体的な学習方法	試験対策授業の宿題・提出物
国語総合	教科書P.200～P.206 『美しさの発見』 高階秀爾 教科書P.36～P.44 『ドライ・クリーニング』 吉田修一 教科書P.162～P.166 『夢十夜(第一夜)』 夏目漱石 Kテキストvol.4 P.16～P.34 ※漢字はKテキスト掲載のものを範囲とする  教科書P.328～P.329 故事——三編より『借虎威』 Kテキストは授業プリントとして配布(7ページ分)	石本 高橋 光本	・教科書、ノート(プリント)を繰り返し見直し、話の流れを確認しておくこと ⇒ロイロノート上でのやり取りも見返しておく ・『美しさの発見』の論理展開を理解し、筆者の主張をおさえておくこと ⇒要旨・要約の確認をしておくこと ・『ドライ・クリーニング』に出てくる登場人物の情報を整理しておくこと ⇒「だれが」「何をしていたのか」についておさえておくこと ・『夢十夜(第一夜)』の作者情報を暗記しておくこと ⇒便覧P.234～P.235を参考に代表作品を確認しておくこと ●学習した3つのうち、長文読解で出題するのは1つとする  ・Kテキストvol.4の問題はすべて取り組むこと ・Kテキストvol.4に載っている漢字は読み書き両方できるようにしておくこと ⇒特に「語彙トレ」で扱ったものは繰り返し練習すること  ・『借虎威』を書き下し文・訳文に直せるようにしておくこと ⇒特に、故事成語の意味、「之」の意味するものの確認をすること	振り返り学習期間にノート点検を行う ⇒プリントを貼り、板書内容を整理しておくこと  試験実施日(3月3日)にKテキストvol.4(P.16～P.34)を提出 ⇒丸付けをした状態で提出すること
日本史A	教科書P.116～125 『軍国日本への道』 教科書P.126～135 『太平洋戦争』 教科書P.146～150 『現代世界の開幕と日本の戦後改革』  KテキストVol.2 P.18～29	志渡岡	・ノート、プリントの内容を整理し、世界恐慌から開戦までの流れをよく理解しておくこと ・Kテキストを中心に学習を進めること →漢字の読み書きは、Kテキストの重要語句から出題しています。 →「考えよう」のページについても全て埋めること	振り返り学習期間にノート点検を行う ⇒配布されたプリントは全て貼っておくこと  試験実施日にKテキストVol.2を提出 ⇒丸付けをしつかりしておくこと
科学と人間生活	教科書P.119～P.133「光の性質とその利用」 教科書P.134～P.140「熱の性質とその利用」 教科書P.152～P.161 「身近な天体と太陽系における地球」 教科書P.152～P.161「自然景観と自然災害」  科学と人間生活の学習ノート P.54～P.83 ただし、P.66～P.69 エネルギーの利用(1)・(2) P.76～P.79 天体の運航と人間生活は含まない	大澤	・ノートにプリントを貼り、教科書、ノート(プリント)を繰り返し見直すこと ・ロイロノートに配信された問題を繰り返し解くこと。また、授業で触れていない問題についても自分で学習すること ・教科書やロイロノート、科学と人間生活の学習ノートの問題に出てきた漢字は、読み書き両方できるようにしておくこと ・授業で取り扱った計算問題は解けるようにしておくこと	振り返り学習期間にノート点検を行う  試験実施日に科学と人間生活の学習ノートを学習し、提出 ⇒丸付けをした状態で提出すること(学習ノートの提出範囲は授業で掲示します)
物理基礎	教科書 P.110～133「波」 P.134～137「電気」 P.158～161「放射線と原子力」	浦上	①授業プリントやノートでの書きこみを見直すこと ②ロイロノートでの学習を見直すこと ③キャンサイエンスラボキッズの光シアターの中から1つ説明できるようにすること	授業ノートは、ロイロノートで撮影し、試験前日までに送信すること
EC I	教科書p.55～65 Lesson5 Chocolate: A Story of Dark and Light  高校リード問題集A p.46～51 不定詞 StepA	有田	・教科書に出てくる単語を『読める』『意味が分かる』ように繰り返し学習すること。基本的な単語に関しては『書ける』よう練習しておくこと ・リード問題集の該当範囲を繰り返し学習し、文法に対する理解を深めるとともに、問題が解けるようにすること ・授業内で課題として出したライティング問題をもう一度見直し、よりシンプルな表現で伝える文章を作る練習をしておくこと	特になし
数学 I	教科書 P.154～172「集合と命題」 P.174～199「データの分析」  マスグレード p.66～p.81	中田	①定義を正確に把握すること ②教科書の例・例題・問を繰り返し解くこと ③余裕のある人は説末・章末問題にも取り組むこと	教科書P.188, P.191問13 P.192問4 P.195問15 P.197～199
数学A	教科書P.70～P.88	長岡	・教科書の間を解きなおすこと ・授業で配布したプリントの問題を解きなおすこと	特になし

## 2019年度 1年生(情報) 第5回定期試験 試験範囲

科目名	試験範囲(教科書範囲)	担当者	具体的な学習方法	試験対策授業の宿題・提出物
社会と情報	知的財産権、情報法(P100～116) 情報システム(P118～123) 情報量および基数の変換 問題解決、情報社会の未来(P132～147) 以前の試験問題と同じ問題 その他授業で扱った内容	山岸	①試験範囲の教科書のページは必ず1度は読みましょう (特にP100とP132) ②今回の試験範囲の中心は「知的財産権」です 余裕があれば、知的財産検定3級のテキストを読んでもみるなど、細かいところまで覚えましょう ③前期末試験、10月テストゼミなどの過去に実施した試験の問題を見直しましょう ITパスポートに類題が出そうな一問一答のものを出题します	特になし

## &lt;情報クラス&gt;

月日		3月3日(火)	3月4日(水)	3月5日(木)	3月6日(金)
1	試験科目	物理基礎	EC-I	科学と人間生活	数学 I
	9:00～9:45				
2	試験科目	国語総合	日本史A	社会と情報	数学 I
	10:00～10:45				
3	試験科目		数学A		LHR
	11:00～11:45				